

● 2023年も宜しくお願い申し上げます ●

新春のお喜びを申し上げます。皆様方におかれましては、お 健やかに新年をお迎えのことと存じます。

早いもので、皆様のご支援により4期目の当選を果たさせていた だき4年が過ぎました。

この任期中、本県では、昨年、9月23日に開業した西九州新幹 線をはじめ、特定複合観光施設(1R)の導入、西九州自動車 道の全線開通など、複数の大きなプロジェクトが進行しており、 今後の西九州地区の振興と発展に大きく寄与することが期待さ れております。

一方で、人類が初めて経験をした「新型コロナウイルス」が世 界中で猛威をふるい、多くの国民のいのちと暮らしに大きな影 響を及ぼしました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、 日本経済に大きな打撃を与え、「生理の貧困」、「ヤングケアラ - などが新たな社会的問題としてクローズアップされるととも に、拡大する経済格差、こどもの貧困問題、児童虐待やDV被 害者の増加、女性や若者の自殺増加など、私たちを取り巻く環 境は一層、厳しさを増しております。

このような時こそ、政治の役割は重要で、私は、県民の皆様 のいのちと暮らしを一番に考え、引き続き、皆様に寄り添い、皆 様の声を県政に届け、自らの責任と役割を果たしてまいります。 本年一年も何卒、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申 し上げます。結びに、極寒の候ではございますが、皆様方のご健 康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

長崎県議会議員山田ともこ

長崎県議会議員永年勤続者表彰式及び 全国都道府県議会議長会永年勤続功労者表彰 を受けました。



令和4年11月25日、県 議会議場において、在職 15年長崎県議会議員永 年勤続者表彰及び全国 都道府県議会議長会永 年勤続功労者表彰を受 けました。

今回の表彰は皆様からの幾重にもわたるご支援の

賜物であり、今後は、より一層、自らの役割と使命に身を 引き締め、引き続き、皆様に寄り添い、皆様の声を県政 に届けてまいります。









●2022年12月16日 「長崎県ケアラー支援条例」 啓発活動

●12月19日:連合長崎 知事要望「生活困窮者支援」



山田ともこだより No.43 令和5年(2023年)1月 下さ での 4 () 県政全般にわたる政策論議です。

質問する側(議員)質問される側(県)も共に十分な準 備が必要なため、通告制が採用されています。 議員は質問の構想を練った上で要旨を通告し、質問の 原稿を作成。県も通告の内容に万全の準備を整えて 的確な答弁ができる体制を構築します。



県民の声を聴き、政策課題を掘り下げる、 他県の先進事例や現状を研究しながら課 題解決に向け政策を立案し議会で提案し

議員にとって重要な機会であり、県民生活 向上のために重要な役割を担っています。



と供給体制すついては、 だと考える。 シフル 仲制を確保するこに行われるよう、は、医療機関にお エン ザワ ックチン らつ、しっかり、ほにおいて接種 の流通状

D D

0

3

程

況と今後の県の対応策は。

(答弁・福祉保健部長)

を公表していただくよう依頼をし その約110万回分のワクチンが をの約110万回分のワクチンの接 でと考えることから、市町に対 す段と考えることから、市町に対 して、同時接種ができる医療機関 して、既に昨年度の使用量の をのたけにおいては、医薬品卸業者 ている。

ら、現在、重なないでも効果が期待されて 考えるが。 ワート 【答弁・危機管理監】 運営経費につ りの徴取を行うなど、宮経費について、事待されていることか

整理を行い、市町の法や主体、費用負担調査を進めており、業者から見積りの徴 がら 導入について始 へこつい きす 、
。
専用負担などについて
。
春用負担などについて τ ()

		レス転	2電話相	談
各自治体が(民間委託を含む)	理監が答弁した。 理監が答弁した。	と明らかにした。 枯相談窓口「#7119」の導	車を呼ぶかどうか迷った時の電県は1日、けがや急病で救急	$ $
助し、全国普及を後押ししてい 国は2021年度から、開設	の受け皿にもなる。	関の負担軽減などが期待でき	の県	119」県内で道
理する予定。 (北里友佳)	する研究会を開き、運用方法や各市町は本年度中に導入を検討県消防保安室によると、県と	としている。 2割が導入に賛成、もしくは運	6割、医療担当課 年度の調査では、	令入検討

●長崎新聞掲載欄より抜粋

 $\mathbf{\Phi}$

3割の自己負担で治療が受けられ 月から保険診療がはじ こまり、

答弁・知事】

16 降適用外治療の件数は、約 そのうち約14%の方が保険適用外 治療だった。調査結果や他県での が不妊治療を受けており、 かいていく。 た保険適用外治療の件数は、おける不妊治療を受けた人数、 月までの期間に





居要件を撤廃すべきだ。
居要件を撤廃すべきだ。 【答弁・土木部長】

高齢者シェアハウスについては、する制度を整備し、検討していく。居親族要件の廃止に向けて、関連関しては、国の通知も踏まえ、同県営住宅への若年単身者入居に 後齢 事例 「を研究していく」 001

同士不足対

今

の応募に対して64件の貸付けにと の応募に対して64件の貸付けにと の高い事業であり、私は、これま でも継続して、その兗実を訴えき た。しかし、その貸付け状況につ に対して74、令和4年度は94件 に対して71件、令和4年度は94 に対して754の充実を訴えき に対して754のの に素に効

していただきたい。 とすっており、希望する学生に、 どまっており、希望する方々に十

.....

ていく。
校や市町の対応状況の調査も行っ支援が必要な児童生徒に対する学

....

(答弁・こども政策局長)

対し要望を行っていく。 実施できるよう、引き続き、国 拡大することとしており、今後 ならの内示額増を受け、貸付枠 、 付 今 後 に を と やい、を国

......



の実態調査の状況は。 316人、このうち外部機関へつ の実態調査の状況は。

【答弁・こども政策局長】

戦するなどして思い。

2なっている。今後は、
なの316名に対して、
なの5アンケート結果の提出
からアンケート結果の提出 \mathcal{O} 集計 ・結果の提出があり、1で、約80%の学校 を進めるととも

..........



【答弁・選挙管理委員会委員長】 員選挙において (委員会に対し、可能な限りこの)(選挙においては、市町の選挙管来年4月に予定される県議会議 るよ

検討すべの手元に

う求めていく。ドを投票所入場券等に印刷するよホームページに誘導するQRコー理委員会に対し、可能な限りこの QRI こて周知を図って近の全世帯広報誌

一地方選の県議選で いに挙同く。載同様の が市町選管 ト掲載を 人に読んで選で選挙公 \$ 一般質問 「組早 さ載わ 時津両町と諫

●長崎新聞掲載欄より抜粋

山田ともこだより No.43

令和5年(2023年)1月



.............

長崎県議会議員 山田	長崎県議会議員 山田ともこ 令和4年12月	一般質問の主な内容
女性の転出について	【答弁・地域振興部長】	
社会減については、ここ数年、	公式サイトながさき移住ナビやS 一	
• 続いている。特に、女性の転出超• 約6.000人程度の転出超過が	するなど、情報発信を強化するとNS等で、よりわかりやすく紹介	
過が顕著となっている。女性の転	ともに、県外における移住相談会	
• か。	医療・福祉分野の人材確保を通しやオンライン相談会等を活用し、	#7119の導入について
【答弁・企画部長】	りたい。 た移住の促進にも取り組んでまい	車の適正利用だけではなく、救急 「#7119」の導入で、救急
• 人、女性が約3.300人の転出• 毎年平均で男性が約2.600	第8波への対応と	医療機関の受診の適正化などの効
・)) 、 「 」) 、 」) 、 、 」) 、 」) 、 」) 、 」) 、 」) 、	インフルエンザの流行について	• ス感染症の感染拡大に伴い救急需• 男も其待てき 第酉ニロサウイル
今和3年の女性の転出超過数	インフルエンザとの同時流行に	きまますます 高たったい る。「キ・要が増加する中、その効果や重要
3、186人のうち、15歳から	● ついては、医療幾関こらいて妾重● 備え インフルエンサワクチンに	9119」を早急に導入すべきと